

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	秘書広報課（総務課）
事務事業名	防災対策事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	01	災害対策の推進
大事業名	020110	防災対策事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	地震や大雨等による自然災害などから住民の生命と財産を守るため、総合的な防災体制の充実を図るとともに、自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の向上を図る。						
成果指標	自主防災組織訓練の参加者数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	人	-	150	155	160
		実績値		131	106		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	3,750千円		予算	4,695千円		見込	4,695千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	891千円		見込	0千円	
計画期間		○		○		○				
前年度の活動実績 (進捗状況)	豊能地区3市2町合同防災訓練（図上訓練）の実施（参加者：職員約40名）。 自主防災組織を対象とした視察研修、救命講習、消火訓練の実施（自主防災組織5団体、参加者延べ106名）。 衛星携帯電話の整備（6台）。									
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	自主防災組織との協力・連携により、住民の防災意識を高め、地域防災力の向上を図ることができた。 近隣市町や防災関係機関との合同による防災訓練を通し、災害時における対応の強化を図ることができた。									
今年度の活動計画	豊能地区3市2町合同防災訓練（実動訓練）の実施。 自主防災組織を対象とした視察研修、救命講習、消火訓練、講演会等の実施。 衛星携帯電話の整備。 地域防災計画の見直しに向けた準備。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	土砂災害相互通報システム事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	01	災害対策の推進
大事業名	080101	土砂災害情報相互通報システム運用事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	土砂災害関連情報を住民と町が相互に通報するシステムを構築することにより土砂災害から人命を守る。						
成果指標	通報システムメールサービスの登録件数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	件	-	0	0	10
		実績値		0	0		

4 事務事業の概要

事業の見直し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	1,316千円	予算	1,403千円	見込	1,403千円	
	うち特定財源	決算	0千円	予算	0千円	見込	0千円	
	計画期間		○		○		○	
前年度の活動実績 (進捗状況)	24時間体制で情報提供があった。インターネット回線を利用したウェブサイトによりサービスに必要なコンテンツの提供があった。各種コンテンツのメールによる緊急伝達が行えた。							
前年度の活動成果 どのような効果をもたらしたのか	豊能町内の土砂災害関連情報の提供を受け、異常気象時の迅速かつ円滑な警戒、避難体制の確立ができた。							
今年度の活動計画	従来 of 活動内容に加え、通報メールサービスの周知を図る。水防業務用ウェブサイトを携帯端末でも閲覧できるものとする。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	保健センター
事務事業名	予防接種事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	02	危機対策の推進（伝染病・国民保護等）
大事業名	040102	予防接種事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	予防接種法に基づき、乳幼児並びに高齢者の感染症予防のための予防接種を実施します。						
成果指標	各種予防接種の接種率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	29	31	33
		実績値		28	29		

4 事務事業の概要

事業の見通し		H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	22,548千円	予算	28,160千円	見込	27,596千円
	うち特定財源	決算	0千円	予算	0千円	見込	0千円
	計画期間		○		○		○
前年度の活動実績 (進捗状況)	乳幼児及び児童には、ポリオ（生後月～7歳6ヶ月未満）・BCG（生後4ヶ月）・日本脳炎（生後3歳～13歳未満）・麻しん・風しん（生後1歳～18歳）・三種混合〈百日咳・ジフテリア・破傷風〉（生後3ヶ月～7歳6ヶ月未満）・二種混合〈ジフテリア・破傷風〉（11歳～13歳未満）を、高齢者には、インフルエンザ（65歳以上）について、接種内容によって集団接種、個別接種（27医療機関 池田市内も含む）で接種した。広報にて事業周知を実施。						
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	予防接種法に基づき、乳幼児並びに高齢者に予防接種を接種し、感染症予防を実施できた。（接種完了者のべ、ポリオ167人、BCG74人、日本脳炎414人、麻しん・風しん582人、三種混合356人、二種混合145人、高齢者インフルエンザ2,816人）						
今年度の活動計画	今年度も引き続き同事業を実施するとともに、さらに事業周知に努める。ポリオの接種方法の変更（平成24年9月～）に伴い混乱のないよう、広報等スムーズな制度移行を実施する。						

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	保健センター
事務事業名	子宮頸がんワクチン接種事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	02	危機対策の推進（伝染病・国民保護等）
大事業名	040102	予防接種事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	近年若年層で増加傾向にある子宮頸がんを防ぐため、子宮頸がんワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めます。						
成果指標	ワクチン接種率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	50	50	未定
		実績値		-	44		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	4,048千円	予算	4,529千円	見込	6,173千円	
	うち特定財源	決算	2,024千円	予算	2,265千円	見込	3,086千円	
計画期間		○		○		○		
前年度の活動実績 (進捗状況)	中学1年（13歳相当）～高校1年（16歳相当）の女子を対象として町内の6医療機関にて子宮頸がんワクチン接種を実施した。自己負担金は1回につき4,000円。接種回数は3回。接種勧奨については、町報と同配にて、保健センターだよりとして事業の周知を実施した。（事業費総額及び特定財源は肺炎球菌、ヒブも含む）							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	子宮頸がんワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めた。（接種完了者のべ381人）							
今年度の活動計画	今年度も引き続き同事業を実施するとともに、事業周知についても、検診時等あらゆる機会を通じて制度周知を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	保健センター
事務事業名	肺炎球菌ワクチン接種事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	02	危機対策の推進（伝染病・国民保護等）
大事業名	040102	予防接種事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	肺炎球菌感染症を防ぐため、肺炎球菌ワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めます。						
成果指標	ワクチン接種率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	50	50	未定
		実績値		-	23		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	1,308千円	予算	1,174千円	見込	1,600千円	
	うち特定財源	決算	653千円	予算	587千円	見込	800千円	
	計画期間		○		○		○	
前年度の活動実績 (進捗状況)	生後2ヶ月～5歳未満の乳幼児を対象として町内の4医療機関にて小児用肺炎球菌ワクチン接種を実施した。自己負担金は1回につき2,500円。接種回数は接種開始年齢によって1回～4回。接種勧奨については、町報と同配にて、保健センターだよりとして事業の周知を実施した。（事業費総額及び特定財源は子宮頸がん、ヒブも含む）							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	小児用肺炎球菌ワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めた。（接種完了者のべ163人）							
今年度の活動計画	今年度も引き続き同事業を実施するとともに、事業周知についても、検診時等あらゆる機会を通じて制度周知を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	保健センター
事務事業名	Hibワクチン接種事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	02	危機対策の推進（伝染病・国民保護等）
大事業名	040102	予防接種事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	インフルエンザ菌b型（Hib）の感染を防ぐため、ワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めます。						
成果指標	ワクチン接種率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	50	未定	未定
		実績値		-	16		

4 事務事業の概要

事業の見通し		H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	779千円	予算	1,163千円	見込	1,586千円
	うち特定財源	決算	389千円	予算	581千円	見込	793千円
	計画期間		○		○		○
前年度の活動実績（進捗状況）	生後2ヶ月～5歳未満の乳幼児を対象として町内の4医療機関にてヒブワクチン接種を実施した。自己負担金1回につき2,000円。接種回数は接種開始年齢によって1回～4回。接種勧奨については、町報と同配にて、保健センターだよりとして事業の周知を実施した。（事業費総額及び特定財源は子宮頸がん、肺炎球菌も含む）						
前年度の活動成果（どのような効果をもたらしたのか）	ヒブワクチン接種にかかる費用の一部を助成し、予防接種機会の拡大に努めた。（接種完了者のべ120人）						
今年度の活動計画	今年度も引き続き同事業を実施するとともに、事業周知についても、検診時等あらゆる機会を通じて制度周知を行う。						

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	住民人権課
事務事業名	防犯等事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	03	防犯・交通安全対策の推進
大事業名	020111	防犯等事務事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	春秋の地域安全運動の実施や、防犯委員会、豊能防犯協議会と連携して犯罪のない明るく住みよい町をめざす。						
成果指標	町内の刑法犯罪認知件数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	件	-	66	63	60
		実績値		69	85		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	3,502千円		予算	3,691千円		見込	3,691千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円	
	計画期間	○		○		○				
前年度の活動実績 (進捗状況)	地域安全週間の街頭キャンペーン、防犯委員会委員対象の啓発研修開催、豊能防犯協議会主催の啓発研修の案内等啓発に努めた。 明るく犯罪の起こりにくい環境づくりのため、防犯灯設置費、電気料金に対する補助を実施した。									
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	空き巣、忍び込みなどの侵入盗の増加など、全体的に件数が増加し、昨年を上回る結果になった。 街頭犯罪件数は20件から10件に減少した。									
今年度の活動計画	例年、防犯委員を対象としてきた研修会を、今年度は参加枠を広げて、HP・たんぽぽメール・自治会や商店でのポスター掲示などで一般住民の参加を呼びかける。 ふれあいのつどい、とよのまつりなどのイベントにおいても、防犯委員会、防犯協議会と連携し、防犯意識の向上を図るための啓発事業を展開する。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	住民人権課
事務事業名	交通安全対策事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	03	防犯・交通安全対策の推進
大事業名	030105	交通安全対策事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	全国交通安全運動実施要綱に基づき、早朝の街頭指導、駅前キャンペーン、迷惑駐車追放合同パトロール等を実施し、町内の交通事故減少をめざす。						
成果指標	町内の交通事故件数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	件	-	272	269	266
		実績値		275	246		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	574千円		予算	574千円		見込	574千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円	
計画期間		○		○		○				
前年度の活動実績 (進捗状況)	春秋の全国交通安全運動期間を中心に、安全運転講習会、早朝街頭指導、駅前キャンペーン、迷惑駐車追放合同パトロールなどを、住民と協働で展開した。 また、夏の交通事故防止運動の一環として民生委員、地区福祉委員を対象に高齢者の事故防止についての啓発事業を社会福祉協議会を通じて実施した。									
前年度の活動成果 どのような効果をもたらしたのか	交通事故件数は大阪府域で減少しており、当町においても減少した。 人身事故 22.2%減 物損事故2.7%減									
今年度の活動計画	前年度と同様の取り組みの他、秋のとよのまつり時に警察署の協力を得て自転車シュミレーターを利用した安全教室を開設し、児童生徒を中心とした交通安全啓発を図る。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	交通安全施設整備事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	01	安全安心な暮らしの確保
施 策	03	防犯・交通安全対策の推進
大事業名	080204	交通安全施設整備事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	歩行者及び通行車両の安全を確保するための交通安全施設の改修整備						
成果指標	街路灯の建て替え本数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	本	-	5	5	5
		実績値		9	5		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	2,666千円	予算	2,500千円	見込	2,500千円	
	うち特定財源	決算	2,665千円	予算	0千円	見込	0千円	
	計画期間		○		○		○	
前年度の活動実績 (進捗状況)	東ときわ台地内(N=3本)、新光風台地内(N=2本)の老朽化した街路灯を建て替えた。							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	老朽化した街路灯を建て替えたことにより未然に事故が防げた。							
今年度の活動計画	町内の街路灯のうち、老朽化している1本の街路灯の建て替え、道路区画線の補修、カーブミラーの補修							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	市街化調整区域のあり方策定事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	01	住み続けたいくなる住環境の整備
大事業名	080502	都市計画管理事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	市街化調整区域の秩序ある土地利用を誘導するため、地区計画ガイドラインを策定する						
成果指標	ガイドライン策定の進捗率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	100	100	-
		実績値		0	0		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	1,063千円	予算	455千円	見込	0千円	
	うち特定財源	決算	0千円	予算	0千円	見込	0千円	
	計画期間	○		○		-		
前年度の活動実績 (進捗状況)	市街化調整区域の現況整理、対象エリアの抽出、市街化調整区域における土地利用の基本方針の設定等を行った。							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	全体構想をふまえつつ、市街化調整区域におけるまちづくりの方針の検討、その実現手法としての地区計画の活用方針を検討した。							
今年度の活動計画	市街化調整区域のあり方ガイドラインを作成し、都市計画審議会に報告する。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	公園・緑地・街路樹等管理事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	01	住み続けたいくなる住環境の整備
大事業名	080503	公園・緑地・街路樹等管理事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	生活環境に潤いを与えられるよう、公園・緑地・街路樹の剪定等、適正に管理する						
成果指標	公園・緑地・街路樹の剪定回数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	回	-	1	1	1
		実績値		1	1		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	42,054千円	予算	46,178千円	見込	46,178千円	
	うち特定財源	決算	1,148千円	予算	1,148千円	見込	1,148千円	
計画期間		○		○		○		
前年度の活動実績 (進捗状況)	町内の公園、緑地、街路樹の除草・剪定を行った。公園・緑地の除草は、年1回～3回、街路樹の剪定は年1回、さらに支障木の撤去を行った。							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	町内の公園・緑地、街路樹の適正な管理が行えた。							
今年度の活動計画	町内の公園、緑地、街路樹の除草・剪定を行った。公園・緑地の除草は、年1回～3回、街路樹の剪定は年1回、さらに支障木の撤去を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	既存民間建築物耐震診断補助事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	01	住み続けたいくなる住環境の整備
大事業名	080501	建築基準法管理事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	民間建築物の耐震診断を促進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建てについて、耐震診断に対する助成を1戸につき450,00円の助成を行う。						
成果指標	民間住宅への耐震診断補助件数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	件	-	8	5	5
		実績値		5	8		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	360千円	予算	225千円	見込	225千円	
	うち特定財源	決算	270千円	予算	168千円	見込	168千円	
	計画期間		○		○		○	
前年度の活動実績 (進捗状況)	昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建てのうち8戸の耐震診断に対する助成を行った。							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	助成したすべての民間建築物が地震時に危険であることが判明し、所有者に啓発が行えた。							
今年度の活動計画	昭和56年5月31日以前に建築された木造一戸建てのうち5戸の耐震診断に対する助成を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	町道舗装事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	02	道路の整備改良・維持
大事業名	080202	道路舗装事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	町道の不良箇所を舗装し、歩行者および車両の安全確保及び生活環境の向上を図る。						
成果指標	町道の舗装延長		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	m	-	100	100	100
		実績値	m	555	279		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	5,814千円		予算	9,000千円		見込	9,000千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円	
	計画期間	○		○		○				
前年度の活動実績 (進捗状況)	町内の道路のうち、老朽化した舗装をL=99m打ち替えた。また、高山地区では、L=180mの舗装を新設した。									
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	老朽化した舗装を打ち替え、一般交通の円滑化が図れた。									
今年度の活動計画	町道吉川中央線他の舗装の打ち替え。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	町道維持補修事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	02	道路の整備改良・維持
大事業名	080201	道路維持補修事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	町道舗装不良箇所を改善し、歩行者および車両の安全確保及び生活環境の向上を図る。						
成果指標	町道の補修箇所数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	箇所	-	8	8	8
		実績値		10	21		

4 事務事業の概要

事業の見直し		H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	35,146千円	予算	41,825千円	見込	42,000千円
	うち特定財源	決算	18,379千円	予算	18,076千円	見込	18,076千円
	計画期間		○		○		○
前年度の活動実績 (進捗状況)	道路パトロールや住民からの通報により道路不具合、要改修箇所の改修を行った。ときわ台地内で、側溝蓋の設置を行った。L=295m						
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	道路における不良箇所の改善が図れ、通行の安全が保てた。						
今年度の活動計画	道路パトロール、住民からの通報などの情報による不良箇所の早期改修、本年度予定している改修箇所の工事を行う。						

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	建設課
事務事業名	地域活力基盤創造交付金事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	02	道路の整備改良・維持
大事業名	080203	道路改良事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	主要な橋梁の不良箇所を改善し、歩行者および車両の安全確保及び生活環境の向上を図る。						
成果指標	橋梁の補修箇所数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	箇所	-	3	1	1
		実績値		2	2		

4 事務事業の概要

事業の見通し		H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	8,995千円	予算	44,600千円	見込	84,500千円
	うち特定財源	決算	8,080千円	予算	42,100千円	見込	78,100千円
	計画期間		○		○		○
前年度の活動実績 (進捗状況)	川尻、牧地内の2橋の改修を行った。						
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	通行車両の安全確保が図れた。						
今年度の活動計画	平成24年、平成25年の2カ年で光風台大橋の耐震補強を行う。						

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	企画政策課
事務事業名	地域公共交通社会実験運行事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	03	交通アクセスの改善
大事業名	020106	地域公共交通社会実験運行事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	町の財政負担を軽減できる、持続可能な新たな公共交通体系を構築する						
成果指標	地域公共交通の見直しによる効果額		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	千円	-	40,694	33,053	未定
		実績値		0	41,227		

4 事務事業の概要

事業の見直し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	13,539千円	予算	19,381千円	見込	未定	
	うち特定財源	決算	8,365千円	予算	0千円	見込	0千円	
計画期間		○		○		未定		
前年度の活動実績 (進捗状況)	東西バス及び東地区デマントタクシーの社会実験を実施し、地域公共交通社会実験評価方法書に定めた利用者数や、利用実態等といった指標となるデータ収集を行っている。							
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	平成22年度に決定した地域公共交通社会実験計画に基づき、平成23年6月末で巡回バスの運行を休止し、路線の縮減及びバスの買い替えを行わないことで費用の縮減を行った。 また、平成23年7月～平成24年3月の東西バス及び東地区デマントタクシーの月報をもとに利用状況のデータを整理し、ホームページで公開したほか、2月に東西バスの利用動向調査を実施した。							
今年度の活動計画	必要なデータ収集を完了し、データの分析及び新たな交通体系の町としての考え方をまとめたうえで、地域公共交通会議及び豊能町交通特別委員会での議論や、パブリックコメントによる意見集約を実施し、「豊能町地域公共交通計画」としてとりまとめた上で、計画に基づく交通施策の実施に向けて所要の準備を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所属	営業課
事務事業名	水道事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目標	06	安全安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施策	04	上・下水道の維持・整備
大事業名	-	事業名称なし（豊能町水道事業会計）

3 事務事業の目的・成果指標

目的	老朽化した施設の更新や、漏水箇所の早期発見、修理などにより、安全で安定したライフラインの確保をめざす。						
成果指標	適正な維持管理による有収水量の増加		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	92.9	93	93.1
		実績値		92.8	92.7		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	19,340千円		予算	22,000千円		見込	22,000千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円	
計画期間		○		○		○				
前年度の活動実績（進捗状況）	平成23年度においては、漏水に係る修理工事については、80件を実施した。西地区において漏水調査を実施し、延べ36日間（3日間/月）で31箇所の漏水箇所を発見した。									
前年度の活動成果（どのような効果をもたらしたのか）	有収率については、ほぼ現状維持の成果となった。									
今年度の活動計画	今年度においては、漏水に係る修理工事については、80件を予定している。西地区において、随時漏水調査を実施し、漏水箇所の早期発見に努める。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	営業課
事務事業名	公共下水道建設事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	04	上・下水道の維持・整備
大事業名	010201	公共下水道建設事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	老朽化した施設の更新を進めることにより、安心して暮らせる街づくりをめざす。						
成果指標	不明水対策のための管更生率		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	%	-	9.5	9.8	10.1
		実績値		8.8	9.9		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度			
	事業費総額	決算	9,152千円		予算	10,500千円		見込	10,500千円	
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円	
	計画期間	○		○		○				
前年度の活動実績 (進捗状況)	平成23年度では、老朽化した下水道管のうち、171.7mの管更生を実施した。これにより、管更生を行った総延長は、6,041.2mで全体の9.9%となった。									
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	安定した都市基盤の整備を推進し寄与した。									
今年度の活動計画	今年度において老朽化した下水管にかかる管更生の延長は、186.4mを予定している。									

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	秘書広報課（総務課）
事務事業名	行政情報化推進事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	05	情報通信基盤の整備
大事業名	020109	行政情報化推進事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	イントラネットを活用し、事務の簡素化やペーパーレス化等、行政事務の効率化を図る。また、町ホームページを活用し、行政サービスの更なる向上を図る。						
成果指標	プリンタートナーの使用数（ペーパーレス化）		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	本	-	100	98	95
		実績値		110	107		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度	
	事業費総額	決算	42,943千円	予算	45,645千円	見込	44,398千円	
	うち特定財源	決算	14,630千円	予算	0千円	見込	0千円	
	計画期間		○		○		○	
前年度の活動実績（進捗状況）	イントラネットの保守管理 イントラネット機器及び光ファイバーケーブルの賃貸借 イントラネットを活用し、業務の効率化や簡素化に努めるとともに、情報の共有化を図った。 また、町ホームページの活用による各種事業における申込手続き等の簡素化を図った。							
前年度の活動成果（どのような効果をもたらしたのか）	厳しい財政状況により職員が削減される中、イントラネットの適正な管理や積極的な活用により、行政事務の効率化に努め、円滑に業務の遂行を図ることができた。 町ホームページを活用し、行政手続きの簡素化に努めるなど、住民サービスの向上を図ることができた。							
今年度の活動計画	限られた職員数の中、引き続き、イントラネットの活用により行政事務の簡素化や合理化を図り、円滑な業務の推進に努める。 行政手続き等の簡素化に向け、町ホームページの活用について検討を行う。							

第4次総合計画 第1期実施計画：進捗管理シート（H24年度当初）

1 事業の属性

所 属	秘書広報課（総務課）
事務事業名	総合行政ネットワーク事務事業

2 施策体系・予算大事業名

目 標	06	安全・安心のまちづくり
基本施策	02	暮らしを支える都市基盤の維持・整備
施 策	05	情報通信基盤の整備
大事業名	020109	総合行政ネットワーク事業

3 事務事業の目的・成果指標

目 的	電子自治体をめざし構築されたLGWANの仕組みを用いて、地方公共団体間における情報の伝達を円滑かつ確実にを行うとともに、公的個人認証サービス等により住民サービスの向上を図る。						
成果指標	公的個人認証サービスの取扱件数		単位	H21基準値	H23	H24	H25
		目標値	件	-	80	90	100
		実績値		71	83		

4 事務事業の概要

事業の見通し			H23年度		H24年度		H25年度				
	事業費総額	決算	1,964千円		予算	1,958千円		見込	2,212千円		
	うち特定財源	決算	0千円		予算	0千円		見込	0千円		
	計画期間	○			○			○			
前年度の活動実績 (進捗状況)	LGWANシステムの適切な維持管理。 新たに83件の公的個人認証サービスの利用申出件数が行われた。										
前年度の活動成果 (どのような効果をもたらしたのか)	地方公共団体間で円滑かつ確実な情報の伝達を行うことができた。 また、公的個人認証サービスについては、受付端末を吉川支所にも設置し、住民の利便性の向上を図った。										
今年度の活動計画	LGWANシステムの適正な管理・運用を図る。 公的個人認証サービスの円滑な提供に努める。										